

## (公財) 日本海事センターの最近の主な活動状況

公益財団法人日本海事センターは、海事社会の中核的な公益法人として、海事社会のニーズを踏まえ、産官学の海事関係者との連携・協働の下、調査研究・分析事業のほか、海事図書館の管理運営事業、海事関係公益活動支援事業を行っている。

ここでは、産官学のトップが最近のトピックスについて講演等を行う「海事立国フォーラム」のほか、特定のテーマを掘り下げて討議を行う「JMC 海事振興セミナー」(昨年3月から開始)、さらには海外の海事関係機関との共同活動及び訪問活動について紹介する。

### 1. 海事立国フォーラム (最近の実績 (予定含む) から過去にさかのぼって記載)

#### ○第33回海事立国フォーラム in 東京 2024

- ◆テーマ：海事産業の強化を展望する
- ◆日時：令和6年2月19日(月) 14:00～18:00
- ◆場所：海運ビル 国際ホール (YouTube ライブ配信併用)
- ◆主催：公益財団法人日本海事センター
- ◆後援：国土交通省
- ◆基調講演：
  - 海谷厚志 国土交通省海事局長
- ◆講演：
  - 明珍幸一 (一社) 日本船主協会会長
  - 金花芳則 (一社) 日本造船工業会会長
  - 栗林宏吉 日本内航海運組合総連合会会長
  - 羽原敬二 神戸大学客員教授
  - 大坪新一郎 (一財) 運輸総合研究所特任研究員、東海大学海洋研究所特任教授
- ◆パネルディスカッション：
  - モデレーター 杉山武彦 一橋大学名誉教授
  - (敬称略。以下同じ)



#### ○第32回海事・観光立国フォーラム in 三重 2023

- ◆テーマ：観光と一体となった海事の振興と海の安全・安心
- ◆日時：令和5年10月11日(水) 13:30～17:35
- ◆場所：鳥羽国際ホテル ハーバーウイング 6階 バンケット「海城」(YouTube ライブ配信併用)
- ◆主催：公益財団法人日本海事センター
- ◆協力：三重県、海上保安庁
- ◆後援：国土交通省
- ◆来賓挨拶：一見勝之 三重県知事  
中村欣一郎 鳥羽市長



- ◆特別講演：一見勝之 三重県知事  
高杉典弘 海上保安庁総務部長
- ◆講演：江崎貴久 伊勢志摩国立公園エコツアーリズム推進協議会会長  
坂本尚繁 (公財) 日本海事センター研究員
- ◆パネルディスカッション：モデレーター 河野真理子 早稲田大学法学学術院教授  
パネリスト 奥康彦 第四管区海上保安本部長  
金子正志 国土交通省中部運輸局長
- ◆ミニ海保フェア：海上保安庁音楽隊アンサンブルコンサート



○第31回海事・観光立国フォーラム in 沖縄 2023

- ◆テーマ：沖縄・美ら海の歴史と無限の可能性～海事・観光の未来に向けて～
- ◆日時：令和5年2月10日(金) 13:30～17:15
- ◆場所：ロワジールホテル那覇「天妃ホワイエ」  
(YouTube ライブ配信併用)
- ◆主催：公益財団法人日本海事センター
- ◆後援：国土交通省、観光庁
- ◆来賓挨拶：玉城デニー 沖縄県知事
- ◆講演：和田浩一 観光庁長官  
安里進 沖縄県立大学芸術学部名誉教授
- ◆シンポジウム：沖縄観光における女性活躍とニューノーマル時代における沖縄観光のあり方を考える  
モデレーター 森下晶美 東洋大学国際観光学部国際観光学科教授  
講師 有木真理 (株)リクルートライフスタイル沖縄代表取締役社長  
講師 仲本いつ美 (株)Endemic Garden H 代表取締役  
講師 前田裕子 (株)前田産業 (前田産業ホテルズ) 代表取締役社長
- ◆総括コメント：下地芳郎 (一財) 沖縄観光コンベンションビューロー会長



○第30回海事立国フォーラム in 神戸 2022

◆テーマ：今後の海事社会に向けた海事人材の育成と将来展望

◆日時：令和4年8月30日（火）14:00～16:50

◆場所：神戸メリケンパークオリエンタルホテル 4階  
「瑞天」（YouTube ライブ配信併用）

◆主催：公益財団法人日本海事センター

◆後援：国土交通省

◆来賓挨拶：久元喜造 神戸市長  
田淵一浩 国土交通省神戸運輸監理部長

◆基調講演：友田圭司 （一社）日本船主協会副会長  
阪本敏章 日本水先人連合会専務理事

◆講演：野村摂雄 日本海事センター主任研究員  
田中大二郎 日本海事センター専門調査員  
阿部晃久 神戸大学大学院海事科学研究科長  
小山智之 ㈱日本郵船専務執行役員

◆パネルディスカッション：

ファシリテーター 羽原敬二 関西大学名誉教授 神戸大学客員教授



○第29回海事立国フォーラム in 東京 2021

◆テーマ：流動化する国際情勢等の中での今後の外航海運の展望

◆日時：令和3年10月19日（火）14:00～17:00

◆場所：海運ビル2階「国際ホール」（YouTube ライブ配信併用）

◆主催：公益財団法人日本海事センター

◆後援：国土交通省

◆パネルディスカッション：

モデレーター 杉山武彦 一橋大学名誉教授  
パネリスト 池田潤一郎 日本船主協会会長  
河野真理子 早稲田大学法学学術院教授  
高橋一郎 国土交通省海事局長

◆日本海事センター調査研究報告「ベトナムの海運事情」  
企画研究部 チャン ティ トゥ チャン専門調査員

コメンテーター 羽原敬二 神戸大学海事科学部客員教授





## 2. JMC 海事振興セミナー

(令和4年3月より開始。今年度開催のものを過去にさかのぼって記載)

### ○第8回 JMC 海事振興セミナー

◆テーマ：サプライチェーン最適化に向けた荷主と船社の協調関係の深化

◆日時：令和5年12月6日（水）14:00～16:00

◆開催方法：オンライン（Zoom ウェビナー）

◆講演者：

遠藤直也 （公社）日本ロジスティクスシステム協会  
 JILS 総合研究所 新領域開発エキスパート  
 中井拓志 オシャン ネットワーク エクスプレス ジャパン（株）  
 代表取締役社長

武山義知 （株）クボタ 物流統括部担当部長  
 福山秀夫 日本海事センター客員研究員

◆総評と質疑応答：松田琢磨 拓殖大学商学部教授  
 （日本海事センター 客員研究員）



### ○第7回 JMC 海事振興セミナー

◆テーマ：コンテナ船業界の現状と今後の見通し

◆日時：令和5年7月13日（水）14:00～16:00

◆開催方法：オンライン（Zoom ウェビナー）

◆講演者：後藤洋政 日本海事センター研究員

内田秀樹 CMA CGM Japan (株) 代表取締役社長  
 戸田潤 オシャン ネットワーク エクスプレス ジャパン(株) 取締役専務執行役員  
 松田琢磨 拓殖大学商学部教授（日本海事センター 客員研究員）

◆総評と質疑応答：松田琢磨  
 拓殖大学商学部教授  
 （日本海事センター 客員研究員）



### ○第6回 JMC 海事振興セミナー

◆テーマ：グローバルサプライチェーンの強靱化に向けた国際海運・物流の課題と将来展望

◆日時：令和5年5月10日（水）14:00～16:30

◆開催方法：オンライン（Zoom ウェビナー）

◆講演者：飴野仁子 関西大学商学部教授

犬井健人 NX ホールディングス(株) 海運フォワーディング部部長

山本航平 A.P. モラー・マースク公共政策・規制担当本部駐日代表

人見信也 横浜川崎国際港湾(株)代表取締役社長

福山秀夫 日本海事センター客員研究員

◆パネルディスカッション：

モデレーター 矢野裕児 流通経済大学流通情報学部長 教授 物流科学研究所長



## 3. 海外関係機関との共同活動及び訪問（昨年度と今年度のものを記載）

### ○JMC&IOPC Funds 共催セミナー

◆テーマ：海洋環境保護等への国際油濁補償基金の役割・貢献  
—現状と今後の展望—

◆日時：令和5年10月18日（水）13:30～18:00

◆場所：イイノカンファレンス Aルーム（Zoom 併用）

◆主催：公益財団法人日本海事センター

IOPC Funds（国際油濁補償基金）

◆後援：国土交通省

◆講演：Gaute Sivertsen IOPC Funds 事務局長

大坪新一郎（一財）運輸総合研究所特任研究員、東海大学海洋研究所特任教授

Aaron Cooper 石油会社国際海事評議会 プログラムディレクター

Ayumi Therrien 国際タンカー船主汚染防止同盟 テクニカルアドバイザー

藤野晴久 日本郵船（株）エネルギー業務グループ グループ長代理

足立基成 海上保安庁総務部参事官

◆パネルディスカッション：

コーディネーター 藤田友敬 東京大学大学院 法学政治学研究科教授





○ JMC – WMU 共催シンポジウム

- ◆ テーマ：新技術が作る船員の未来
- ◆ 日時：令和5年11月8日（水）14:00～16:00
- ◆ 場所：WMU本館（スウェーデン、マルメ）（録画配信併用）
- ◆ 主催：公益財団法人日本海事センター  
WMU（世界海事大学）

- ◆ 来賓挨拶：キータック・リム IMO 事務局長（録画）
- ◆ 講演：  
イェッペ・シューヴバック・ジュール BIMCO 海上安全・  
セキュリティ部マネージャー

北田桃子 WMU 教授  
ハンサ・ラグダミ WMU 助教授

- ◆ パネルディスカッション：  
ダッシュバルパール・オユンゲレル モンゴル海事局/WMU 学生  
マオ・チュ・バヨタス アジア太平洋海事大学/WMU 学生



公益財団法人日本海事センター  
WMU 世界海事大学  
BIMCO 国際船主協会

2023年11月8日（水）14:00～16:00  
会場：世界海事大学（WMU）本館（マルメ、スウェーデン）  
主催：公益財団法人日本海事センター、世界海事大学（WMU）  
共催：国際船主協会（BIMCO）

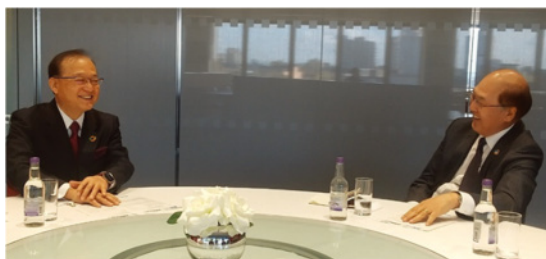
【プログラム】  
【開会挨拶】 祝詞：キータック・リム IMO 事務局長  
（録画）北田桃子 WMU 教授、ハンサ・ラグダミ WMU 助教授  
【基調講演】 基調：イェッペ・シューヴバック・ジュール BIMCO 海上安全・セキュリティ部マネージャー  
【パネルディスカッション】 基調：ダッシュバルパール・オユンゲレル モンゴル海事局/WMU 学生、マオ・チュ・バヨタス アジア太平洋海事大学/WMU 学生  
【閉会挨拶】 WMU 代表、イェッペ・シューヴバック・ジュール BIMCO 海上安全・セキュリティ部マネージャー

○ IMOへの訪問（令和4年9月、令和5年11月）

宿利会長がキータック・リム IMO 事務局長を訪問し、海運の GHG 削減への当センターの貢献を紹介するなどの意見交換を行った（R4.9）。WMU シンポジウムや外航海運に係るカーボンニュートラル実現に向けた日本政府の提案などについて意見交換を行った。リム事務局長からは改めて同シンポジウムを高く評価していること、また日本政府及び当センターの活動への謝意が伝えられた（R5.11）。



R4.9 訪問時



R5.11 訪問時 (2 枚とも)

### ○IOPC Fundsへの訪問 (令和4年9月及び令和5年11月)

宿利会長がシバトセン事務局長を訪問し、コロナで途絶えていた連携事業の再開について合意した (R4.9)。共催セミナーの意義が大変大きかったことを双方で確認するとともに、シバトセン事務局長からは日本の貢献が大きいことや主要な利害関係者と直接意見交換できる良い機会であったことについて改めて謝意が伝えられた (R5.11)。



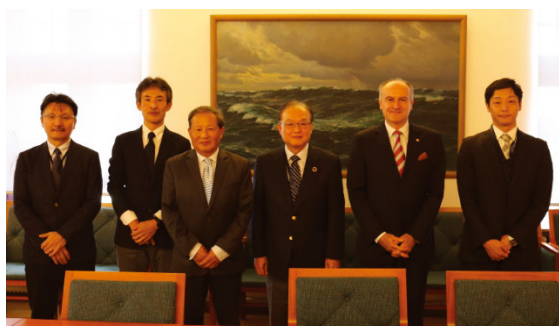
R4.9 訪問時



R5.11 訪問時

### ○WMU訪問 (令和4年9月及び令和5年11月)

宿利会長がWMU (マルメ) を訪問し、連携事業の再開について合意した (R4.9)。JMC-WMU共催シンポジウムを開催したほか、メヒア学長及び北田教授らと両機関の活動についての意見交換などを行った (R5.11)。



R4.9 訪問時



R5.11 訪問時

### ○ロンドン駐在員等との会談

IMO 等への訪問に合わせて、宿利会長がロンドンに駐在する大手船社の方々と会食を行った。

令和5年11月

MOLEA 篠田 Managing Director (本社：専務執行役員)

K-Line LNG Shipping UK 関谷 Managing Director

NYK Energy Transport 日高 Managing Director

JSA London 伊勢川 General Manager (K-Line から出向)

令和4年9月

K-LINE Europe 三崎 Managing Director

MOLEA 渡邊 Chief Executive Representative

NYK Europe 日高 Managing Director

JSA London 水島 General Manager



以上



おわりに

最後までお読みいただき、ありがとうございました。

日本海事センターでは、2022年3月よりZOOMを活用したウェビナー「JMC海事振興セミナー」の開催を開始しています。

開催予定セミナー等の紹介は、日本海事センターホームページで確認することができますので、ぜひご活用ください。

<https://www.jpmac.or.jp/>



NEW

第10回 JMC 海事振興セミナー

自動運航船に関する民事責任をめぐる諸課題

日時	2024年 7月10日(水) 13:30~15:30
----	----------------------------

Japan Maritime Center

過去の開催結果についても、下記のバナー等を通じて内容を確認することができます。



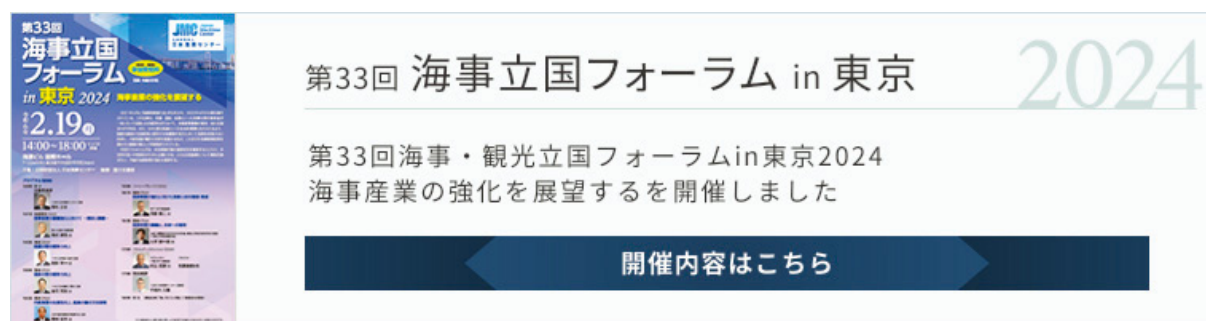
JMC-WMU共催シンポジウム

新技術が創る船員の未来

日時	2023年 11月8日(水) 14:00~16:00
----	----------------------------

開催内容はこちら

Japan Maritime Center



第33回 海事立国フォーラム in 東京 2024

第33回海事・観光立国フォーラムin東京2024  
海事産業の強化を展望するを開催しました

開催内容はこちら

また、毎月、海事センターのトピックス等を紹介するメールマガジンも配信していますので、ぜひご登録の上ご活用ください。

<https://www.jpmac.or.jp/mail-magazine/>